

請願の趣旨

私たち宇治保育運動連絡会は誰もが安心して子どもを産み、育てられる宇治市の豊かな子育て環境の充実を願う団体（宇治市保育所保護者会連合会、全国福祉保育労働組合洛南支部、宇治市保育所パート保母労働組合、宇治市職員労働組合保育所分会協議会）の連絡会です。

2年前に始まった新型コロナウイルスの流行から今も保育現場では感染対策を必死に考えながらの保育が続いています。

行事の中止や延期、子ども同士の密を避けるための関わりや行動の制限など保育の質の低下を危惧される状況です。

しかしながら一方で、昨年の緊急事態宣言中の登園自粛により子どもの人数が減った中での保育を経験したことで、子どもにとって豊かな生活を送ることのできる集団の大きさや保育士の配置基準とはどういうものかを知ることができました。

現在の配置基準は長年変更されておらず、その見直しは保育を豊かに充実させる上で欠かせないことなのです。

また、保護者が安心して子どもを預けられるために、保育料・給食食材費などの負担を軽減し、保育環境を整備すること、さらには保育所で働く保育士を始めとする職員の処遇改善を進めることはコロナ禍にあっても変わらない私たちの願いです。

自治体の責任で豊かな子育て環境の充実を実現するべく、以下の項目について請願致します。

請願項目

1. 保育所保育士配置基準を改善してください。
2. すべての子どもの保育料を無償にするとともに、給食費などの保育に必要な費用も無償にしてください。
3. 公立幼稚園の廃止や公立保育所の民営化、幼保連携型認定こども園への意図的な移行はしないでください。
4. 障がい児保育は、子どもの権利保障・発達保障の立場から現行水準を維持・拡充してください。
5. 民間保育園の保育環境充実のために、補助金を増額してください。
6. 安心して子どもを預けることができるように、職員が公費で定期的にPCR検査を受けられるうにしてください。
また休園などになった際の、保護者の就労保障の手立てもしっかり行ってください。
7. 保育所職員の処遇を改善してください。

2021年12月1日

宇治市議会議長

堀 明人様 宛て

請願者

住所

名前

小山 瑤子